

令和4年度補正予算
令和4年9月5日提出

令和4年度

松本市水道事業会計補正予算

(第1号)

第 1 1 号

令和 4 年度松本市水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 4 年度松本市水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第 2 条 令和 4 年度松本市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

区 分	事 項	既 決 予 定 量	補 正 予 定 量	計
1 事業量	5 主要な建設改良事業 ○耐震対策事業 ・配水本管耐震化工事	φ 300～450mm 総延長 L = 620m	φ 100mm 総延長 L = 664m	φ 100～450mm 総延長 L = 1,284m

（収益的収入及び支出の補正）

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第 1 款 水道事業収益	5,462,300 千円	5,830 千円	5,468,130 千円
第 1 項 営業収益	4,867,990 千円	△404,130 千円	4,463,860 千円
第 3 項 営業外収益	570,880 千円	409,960 千円	980,840 千円

支 出

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第 1 款 水道事業費用	5,308,310 千円	5,830 千円	5,314,140 千円
第 1 項 営業費用	5,099,600 千円	5,830 千円	5,105,430 千円

（資本的収入及び支出の補正）

第 4 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額 1,613,750 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 124,880 千円並びに当年度分損益勘定留保資金 1,488,870 千円で補てんする。」を「不足する額 1,613,840 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 124,880 千円並びに当年度分損益勘定留保資金 1,488,960 千円で補てんする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
---------	---------	---------	-------

第 1 款	資本的収入	881,080 千円	35,000 千円	916,080 千円
第 1 項	企業債	497,000 千円	35,000 千円	532,000 千円
支 出				
	(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第 1 款	資本的支出	2,494,830 千円	35,090 千円	2,529,920 千円
第 1 項	建設改良費	1,726,000 千円	35,090 千円	1,761,090 千円
(債務負担行為の補正)				

第 5 条 予算第 5 条に定めた債務負担行為に次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
水 運 用 監 視 制 御 及 び 施 設 維 持 管 理 業 務 委 託	令和 4 年度～令和 5 年度	千円 287,470

(企業債の補正)

第 6 条 予算第 6 条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
水道事業	497,000 千円	35,000 千円	532,000 千円

令和 4 年 9 月 5 日提出

松本市長 臥 雲 義 尚

水道事業会計

令和4年度松本市水道事業会計 補正予算（第1号）実施計画

（収益的收入及び支出）

収 入

（単位：千円）

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水 道 事 業 収 益	5,462,300	5,830	5,468,130
1 営 業 収 益	4,867,990	△ 404,130	4,463,860
1 給 水 収 益	4,538,600	△ 404,130	4,134,470
3 営 業 外 収 益	570,880	409,960	980,840
2 他 会 計 補 助 金	24,050	409,960	434,010

支 出

(単位:千円)

款 項 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1	水 道 事 業 費 用	5,308,310	5,830	5,314,140
	1 営 業 費 用	5,099,600	5,830	5,105,430
	7 業 務 費	304,400	5,830	310,230

(資本的収入及び支出)

収 入

(単位:千円)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 資 本 的 収 入	881,080	35,000	916,080
1 企 業 債	497,000	35,000	532,000
1 建 設 企 業 債	497,000	35,000	532,000

(説明) 収入不足額 1,613,840千円は、予算第4条に定めたとおり当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 124,880千円並びに当年度分損益勘定留保資金 1,488,960千円で補てんする。

支 出

(単位:千円)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 資 本 的 支 出	2,494,830	35,090	2,529,920
1 建 設 改 良 費	1,726,000	35,090	1,761,090
1 改 良 費	1,687,500	35,090	1,722,590

令和4年度松本市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	31,230
	減価償却費	2,068,550
	固定資産除却費	22,110
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,280
	賞与引当金の増減額(△は減少)	0
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	0
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 550
	長期前受金戻入額	△ 544,630
	受取利息及び受取配当金	△ 1,510
	支払利息	110,430
	有形固定資産売却損益(△は益)	340
	未収金の増減額(△は増加)	70,960
	未払金の増減額(△は減少)	82,190
	たな卸資産の増減額(△は増加)	10
	小計	1,845,410
	利息及び配当金の受取額	1,510
	利息の支払額	△ 110,430
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,736,490
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,614,580
	有形固定資産の売却による収入	510
	工事負担金による収入	178,570
	国県費補助金による収入	0
	分担金による収入	6,150
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,429,350
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	532,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 768,830
	他会計からの出資による収入	180,420
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 56,410
	資金増加額	250,730
	資金期首残高	3,226,900
	資金期末残高	3,477,630

債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳			
		期間	金 額	期間	金 額	国 県 支出金	企業債	その他	一 般 財 源
◎ 水運用監視制御及び施設維持管理業務委託	287,470			4 5	287,470				287,470

◎は新規債務負担行為

令和４年度松本市水道事業予定損益計算書
(令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	3,758,610		
(2)	受託工事収益	24,850		
(3)	分担金及び負担金	291,690		
(4)	その他営業収益	8,110	4,083,260	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	130,540		
(2)	送水費	1,412,330		
(3)	配水費	204,910		
(4)	漏水防止費	472,910		
(5)	量水器費	88,000		
(6)	受託工事費	13,610		
(7)	業務費	285,030		
(8)	総係費	180,750		
(9)	減価償却費	2,059,070		
(10)	資産減耗費	22,210	4,869,360	
	営業損失			786,100
3	附帯事業収益			
(1)	売電事業収益	20,620	20,620	
4	附帯事業費用			
(1)	売電事業費用	10,930	10,930	9,690
	※ 減価償却費9,480千円を含む			
5	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	1,510		
(2)	他会計補助金	434,010		
(3)	長期前受金戻入	544,630		
(4)	その他雑収益	690	980,840	
6	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	110,430		
(2)	雑支出	59,880	170,310	810,530
	経常利益			34,120
7	特別利益			
(1)	過年度損益修正益	10		
(2)	その他特別利益	740	750	
8	特別損失			
(1)	固定資産売却損	340		
(2)	過年度損益修正損	3,300	3,640	△ 2,890
	当年度純利益			31,230
	前年度繰越利益剰余金			476,740
	その他未処分利益剰余金変動額			457,690
	当年度未処分利益剰余金			965,660

令和4年度松本市水道事業予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

資 産 の 部

1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産	86,671,800		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 49,688,080</u>	36,983,720	
(2)	投 資 そ の 他 の 資 産		<u>12,580</u>	
	固 定 資 産 合 計			36,996,300
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 ・ 預 金		3,477,630	
(2)	未 収 金		531,890	
	貸 倒 引 当 金		△ 6,130	525,760
(3)	貯 蔵 品			17,680
(4)	前 払 金			25,510
(5)	小 口 資 金		<u>200</u>	
	流 動 資 産 合 計			4,046,780
	資 産 合 計			<u><u>41,043,080</u></u>

(単位:千円)

負債の部

3	固定負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	8,974,340	
	企業債合計		8,974,340
(2)	引当金		
イ	退職給付引当金	480,710	
	引当金合計		480,710
	固定負債合計		9,455,050
4	流動負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	739,160	
	企業債合計		739,160
(2)	未払金		304,010
(3)	前受金		10
(4)	引当金		
イ	賞与引当金	32,610	
ロ	法定福利費引当金	5,210	
	引当金合計		37,820
(5)	預り金		1,210
	流動負債合計		1,082,210
5	繰延収益		
(1)	長期前受金	14,493,210	
(2)	収益化累計額	△ 5,337,020	
	繰延収益合計		9,156,190
	負債合計		19,693,450

資本の部

6	資本金		17,159,530
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
イ	受贈資産及び寄附金	16,880	
ロ	工事負担金	515,150	
ハ	国県費補助金	1,430	
ニ	他会計補助金	23,220	
ホ	その他資本剰余金	10,260	
	資本剰余金合計		566,940

(2)	利 益 剩 余 金			
イ	減 債 積 立 金		304,680	
ロ	利 益 積 立 金		513,000	
ハ	建 設 改 良 積 立 金		1,839,820	
ニ	当年度未処分利益剰余金			
	繰越利益剰余金年度末残高	934,430		
	当 年 度 純 利 益	31,230	<u>965,660</u>	
	利 益 剩 余 金 合 計			<u>3,623,160</u>
	剰 余 金 合 計			<u>4,190,100</u>
	資 本 合 計			<u>21,349,630</u>
	負 債 資 本 合 計			<u>41,043,080</u>

注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

- (1) たな卸資産（貯蔵品） 先入先出法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法（ただし、量水器については取替法による。）

イ 主な耐用年数

- | | |
|--------------|--------|
| (ア) 建物 | 9～50年 |
| (イ) 構築物 | 10～60年 |
| (ウ) 機械及び装置 | 6～20年 |
| (エ) 車両運搬具 | 2～6年 |
| (オ) 工具器具及び備品 | 2～20年 |

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に関して、該当職員が退職時に所属する会計で負担し、計上額の算定にあたっては、当年度在籍全職員の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度の6月に支払われる期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費のうち、当年度に期間対応する分（12月から3月までの4カ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

未収金債権のうち回収することが困難と見込まれる額を貸倒引当金として計上している。

当期の貸倒実績率は、当期以前5カ年の貸倒実績率の平均値により算出している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は779,640千円である。

2 退職給付費引当金の取崩し

令和4年度において、退職手当として14,740千円を支給する見込みのため、退職給付引当金14,740千円を取崩す予定である。

3 賞与引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当及び勤勉手当として32,610千円を支給する見込みのため、賞与引当金32,610千円を取崩す予定である。

4 法定福利費引当金の取崩し

令和4年度において、法定福利費として5,210千円を支出する見込みのため、法定福利費引当金5,210千円を取崩す予定である。

5 貸倒引当金の取崩し

令和4年度において、不納欠損処分として6,680千円を支出する見込みのため、貸倒引当金6,680千円を取崩す予定である。

令和4年度松本市水道事業会計
(収 益 的 収 入)

収 入			
款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水 道 事 業 収 益	5,462,300	5,830	5,468,130
1 営 業 収 益	4,867,990	△ 404,130	4,463,860
1 給 水 収 益	4,538,600	△ 404,130	4,134,470
3 営 業 外 収 益	570,880	409,960	980,840
2 他 会 計 補 助 金	24,050	409,960	434,010

補正予算（第1号）実施計画明細書
及 び 支 出)

(単位:千円)

各 目 明 細		
節	金 額	説 明
水 道 料 金	△ 404,130	・水道料金更正減
一 般 会 計 補 助 金	409,960	・水道料金負担軽減事業補助金

支 出

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水 道 事 業 費 用	5,308,310	5,830	5,314,140
1 営 業 費 用	5,099,600	5,830	5,105,430
7 業 務 費	304,400	5,830	310,230

(単位:千円)

各 目 明 細	金 額	説 明
委 託 料	5,830	・料金システム改修委託料

(資 本 的 収 入

収 入

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 資 本 的 収 入	881,080	35,000	916,080
1 企 業 債	497,000	35,000	532,000
1 建 設 企 業 債	497,000	35,000	532,000

及 び 支 出)

(単位:千円)

各 目 明 細		
節	金 額	説 明
建 設 企 業 債	35,000	・ 水道施設改良費充当債追加

(単位:千円)

支 出

款 項 目	既 予 定 額	補 正 予 定 額	計	補 正 予 定 額 の 財 源 内 訳			
				国 支 出 金	企 業 債	そ の 他	一 般 財 源
1 資 本 的 支 出	2,494,830	35,090	2,529,920		35,000		90
1 建 設 改 良 費	1,726,000	35,090	1,761,090		35,000		90
1 改 良 費	1,687,500	35,090	1,722,590		35,000		90

各 目 明 細		
節	金 額	説 明
配 水 設 備 改 良 費	35,090	・ 配水本管耐震化工事費追加